

2018年12月27日



国内株式市場の動向と今後の見通し ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

《国内株式市場の動向》

12月27日の国内株式市場は、前日の米国株式市場が大きく上昇したことを受けてこれまでのリスク回避的な動きが和らぎ、日経平均株価が前日比750.56円高(+3.88%)の20,077.62円、TOPIX(東証株価指数)が前日比70.16ポイント高(+4.90%)の1,501.63ポイントとなりました。

米国株式市場は26日、①トランプ大統領がパウエルFRB(米連邦準備理事会)議長への信頼を表明したことや、CEA(米大統領経済諮問委員会)のハセット委員長がパウエル議長のポストは「100%安全」と発言したことを受け、FRBの政策運営に対する先行き懸念が後退したこと、②クリスマス商戦が記録的な売上げだったとの発表が相次いだことを受けて、米国景気に対する過度な懸念が和らいだことなどから、NYダウ平均株価が前日比+1,086.25ドルとなり過去最大の上げ幅を記録しました。

本日の国内株式市場は、①前日の米国株式市場が大きく上昇したこと、②円高ドル安の進行が一服したこと、③前日のTOPIXのPBRが1.0近傍まで低下するなどバリュエーション面での割安感が意識されたことから、ほぼ全面高の展開となりました。

《基準価額の変動状況》

国内株式市場の上昇に伴い、以下のファンドが前日比で5%超の上昇となっております。

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
朝日ライフ SRI 社会貢献ファンド	8,825	+506円	+6.08%

《今後の見通し》

米国では、来年年初から民主党が下院の過半数を占めるねじれ議会となる中で、政府機関の一部閉鎖などトランプ政権の政策運営に対する懸念や、米中通商協議の先行き不透明感が払拭されない中、内外株式市場のボラタイルな動きは当面続くと見込んでいます。

こうした環境の中、国内株式市場は、①昨日までに見られたように、政権を評価する指標として株価の動向を意識しているトランプ大統領をはじめ、米政府高官が今後は株価下落に配慮した行動をとる可能性があること、②バリュエーション面での割安感があること、③日銀は先週18、20、21日に続き今週25日にもETF(指数連動型上場投資信託受益権)を買入れるなど株価をサポートする姿勢を示していること、④株価急反発を受けて大幅に売り越してきた外国人投資家による買戻しの動きが進む可能性があることなどから、今後は徐々に落ち着きを取り戻すと予想しています。

以上

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。1812255

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■ 申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.4%(税抜 5.0%)

■ 換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■ 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 1.998%(税抜 1.85%)

■ その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元金が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。1812255